

決算レポート

2016年6月期第2四半期

株式会社 カワニシホールディングス

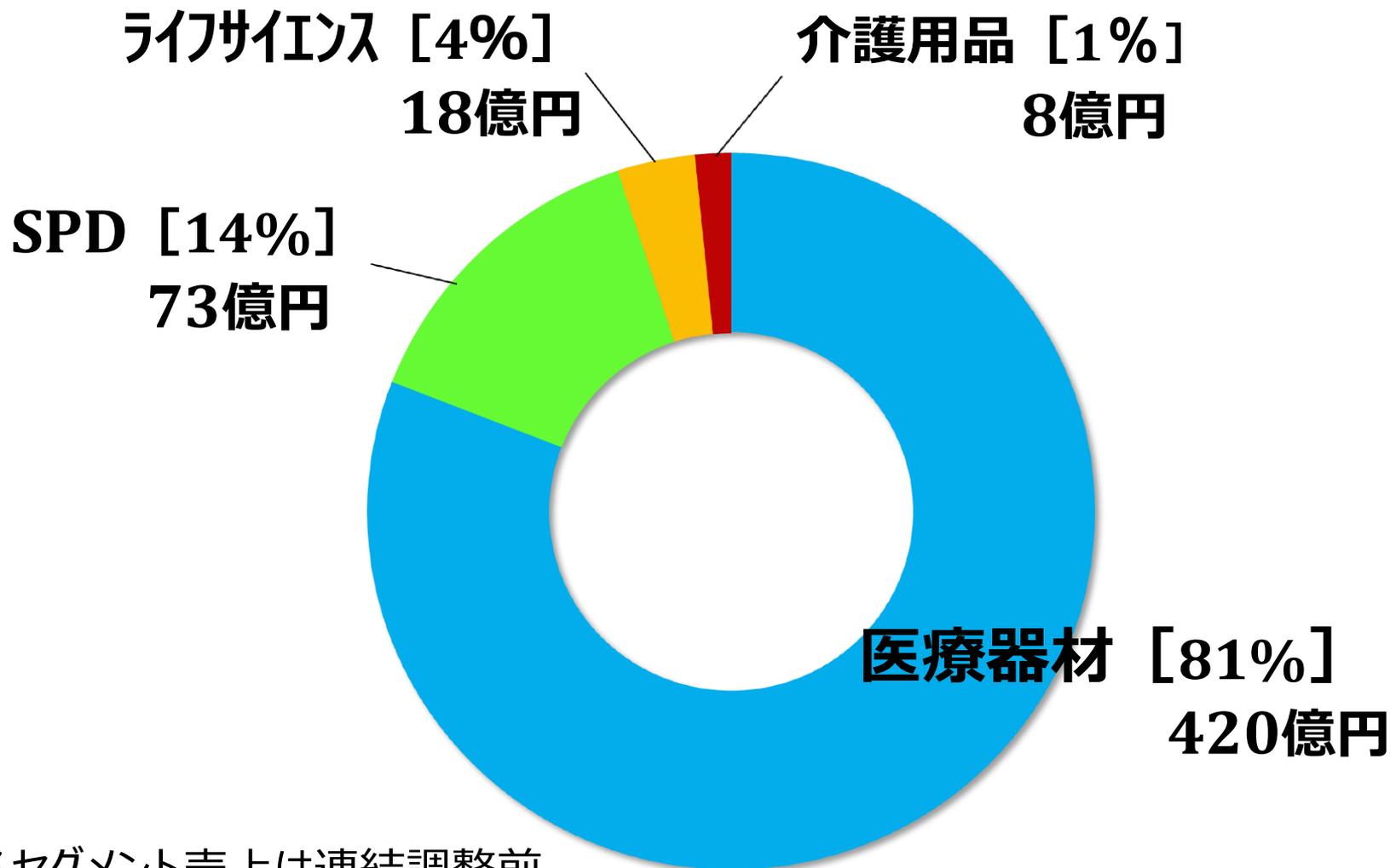


2016年6月期第2四半期 連結業績

	百万円	予算比	前期比
売上高	49,238	98%	108%
売上総利益	5,016	96%	105%
%	10.19%	-0.17	-0.29
販管費	4,821	98%	106%
営業利益	194	68%	83%
経常利益	193	69%	84%
四半期純利益	91	65%	79%

2016年6月期第2四半期 事業別業績

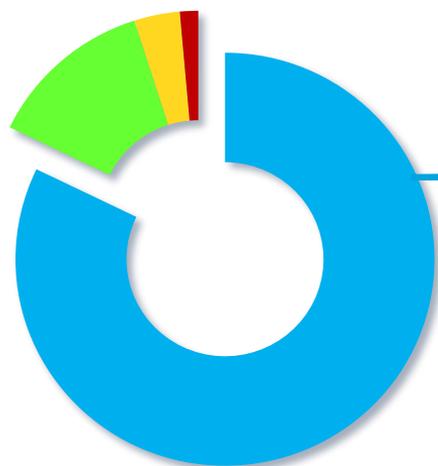
事業別の売上高構成 (2016/6 第2四半期)



※各セグメント売上は連結調整前

事業別の売上高構成 (2016/6 第2四半期)

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	42,057	99%	107%
セグメント利益	224	71%	88%



百万円	実績	前期比
カワニシ	27,405	112%
サンセイ医機	10,106	97%
日光医科	3,874	106%
林タテ`ィル	692	93%

※各セグメント売上は連結調整前

医療器材事業

設備・備品
前期比 122 %

- ◆ 関東、東北は前期反動・遅延
- ◆ 中国、四国では専門チーム始動

中国地方
前期比 10億円増

近畿地方
前期比 0.9億円増

東北・北海道地方
前期比 6.5億円減

関東地方
前期比 1.3億円減

四国地方
前期比 6.7億円増

医療器材事業

消耗品
前期比 105 %

- ◆ 中国、四国、東北は堅調
- ◆ 近畿、関東は引き続き拡大

中国地方
前期比 3.9 % 増

近畿地方
前期比 9.6 %

東北・北海道地方
前期比 2.5 % 増

関東地方
前期比 28.2 % 増

四国地方
前期比 4.3 % 増

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	7,346	98%	123%
セグメント利益	50	170%	146%



◆ 前期後半より稼働した大型契約先が業績貢献

◆ 今期から新規稼働した契約先も

契約総数

直接 53件
F C 17件

新規6件稼働

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	1,872	91%	101%
セグメント利益	▲9	-	前期利益▲5



◆ **診断薬** 感染症等の診断薬増売・前期大型備品の反動
 売上高 13.8億円 (前期比 ≒100%)

◆ **基礎研究** 大手企業の研究開発機器の導入
 売上高 4.9億円 (前期比 105%)

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	812	101%	118%
セグメント利益	36	164%	154%



◆在宅ベッドレンタルが引き続き好調

売上高 前期比 115%

◆新店舗（郡山他）で順調な顧客開拓

仙台支店開設（2015/11）

◆介護施設への物品販売の販路拡大



連結貸借対照表・C/F計算書

百万円

資産	金額	増減
現金・預金	2,011	▲341
売上債権	20,315	2,284
商品	4,756	791
その他	767	▲78
流動資産計	27,850	2,657
有形固定資産	3,409	▲10
無形固定資産	295	▲63
投資その他資産	1,828	63
固定資産計	5,533	▲10
資産合計	33,384	2,646

負債・純資産	金額	増減
仕入債務	22,350	1,742
短期借入金	3,695	1,480
その他	1,082	▲347
流動負債計	27,127	2,875
長期借入金	328	▲147
その他	1,279	▲20
固定負債計	1,608	▲167
負債合計	28,735	2,708
純資産合計	4,648	▲61
負債純資産合計	33,384	2,646

	百万円	15.6期2Q	16.6期2Q
税引前利益		241	208
減価償却費		136	140
のれん償却額		55	51
売上債権の増減額(▲は増加)		▲2,354	▲2,284
棚卸資産の増減額(▲は増加)		▲826	▲791
仕入債務の増減額(▲は減少)		236	1,742
その他		▲558	▲487
営業キャッシュフロー		▲3,069	▲1,420
有形固定資産取得による支出		▲326	▲61
無形固定資産取得による支出		▲26	▲13
その他		102	8
投資キャッシュフロー		▲251	▲66

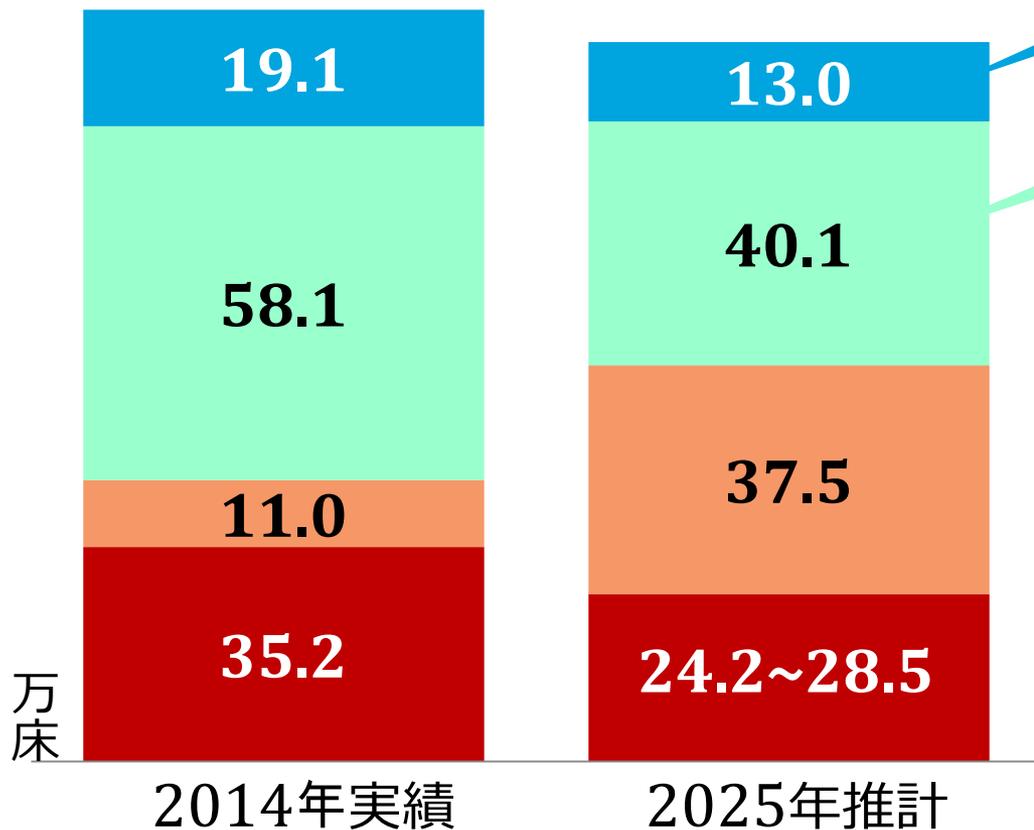
	百万円	15.6期2Q	16.6期2Q
短期借入による収入		37,400	31,000
短期借入金返済による支出		▲35,100	▲29,500
長期借入による収入		-	-
長期借入金返済による支出		▲208	▲167
配当金の支払額		▲140	▲167
その他		▲31	▲12
財務キャッシュフロー		1,920	1,152
現金・現金同等物の増減額(▲は減少)		▲1,399	▲335
現金・現金同等物の期首残高		4,171	2,296
現金・現金同等物の期末残高		2,772	1,961

市場動向と今後の展開

病床機能再編

★2025年推計 (2015年6月発表)

- 慢性期
- 回復期
- 急性期
- 高度急性期



約6万床 減少

約18万床 減少

急性期病床群の手術件数が増加

効率化は必須

★ 社会保障制度推進改革本部 専門調査会「必要病床数の推計結果」

急性期群では

尽きることのないメディカル・スタッフの悩み

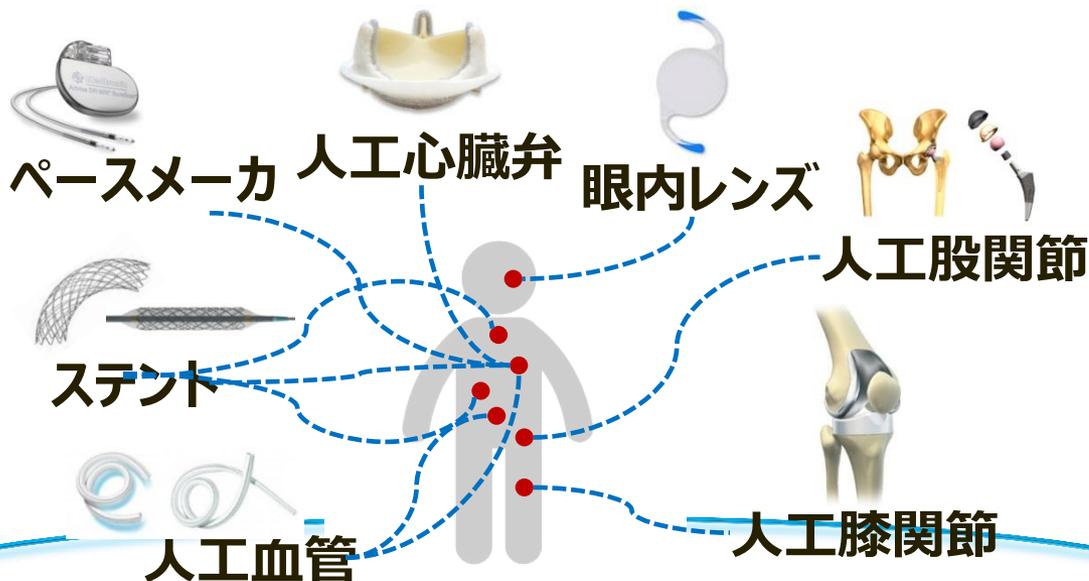
先進器材は多種多様化し管理は複雑に

高度急性期
急性期

130,000

401,000

先進器材の開発は世界的に活発



★メディカル・スタッフ：看護師、臨床工学技士等

メディカル・スタッフの悩み



日本医療研究開発機構 (AMED : H27.4発足)



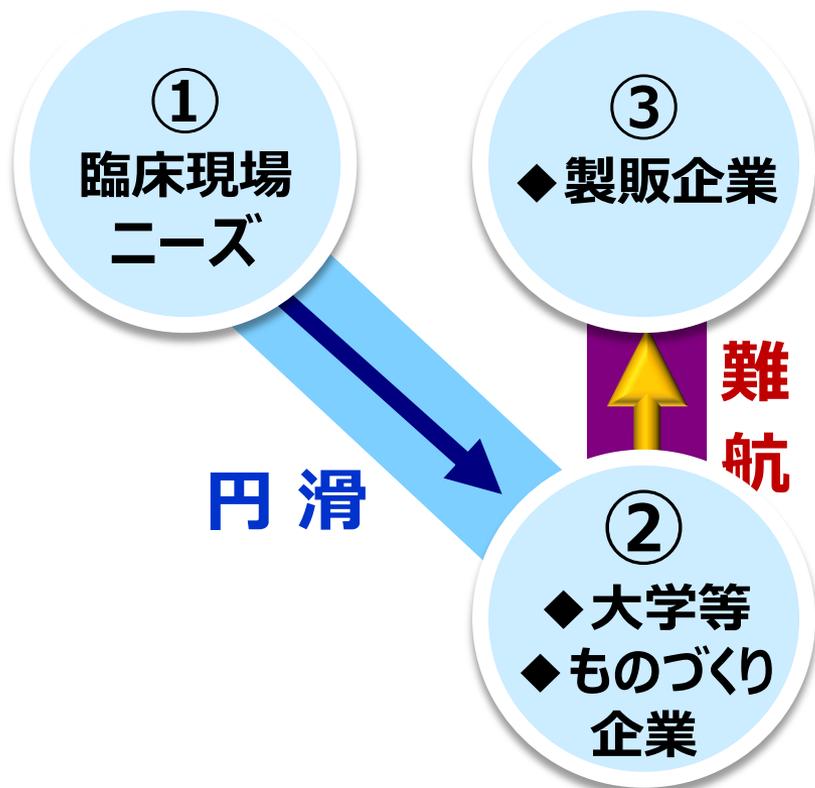
- ◆ 研究費のワンストップサービス化 (文科省、厚労省、経産省)
- ◆ 基礎から実用化までの一貫した研究開発の推進
- ◆ オールジャパンでの医療機器開発 <2020年頃の達成目標>
 - 医療機器の輸出額を倍増 (2011年 約5千億円⇒約1兆円)
 - 5種類以上の革新的医療機器の実用化
 - 国内医療機器市場規模の拡大 3.2兆円

2015年度 145億円の予算を投入

2016年度 概算要求171億円

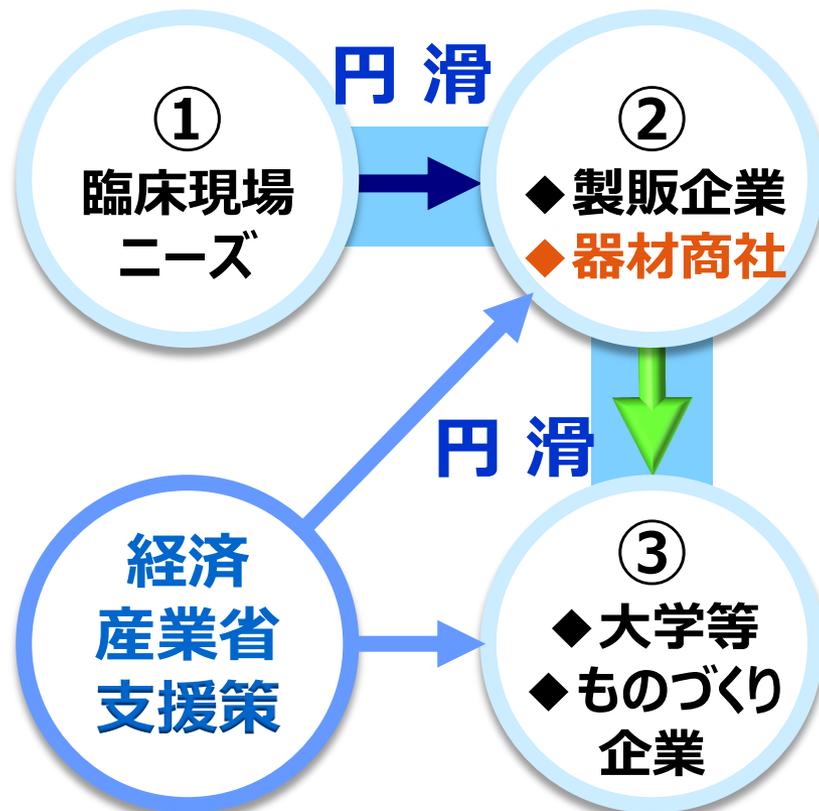
医工連携への参画

従来の医工連携



いいものができたら売りますよ

製販企業ドリブン型医工連携



臨床ニーズ志向の製品設計

(日本医工ものづくりコモンズの資料を参考に当社作成)

イスラエル Spectrosense社

呼気によるがんのスクリーニング機器の国内導入・販売

2016年2月16日 独占販売契約 締結

設立目的

医療機器の輸出入販売

商号

株式会社エクソーラメディカル
EXSOLA MEDICAL Inc.

所在地

東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル 4 階

代表取締役社長

大畑 康壽

資本金

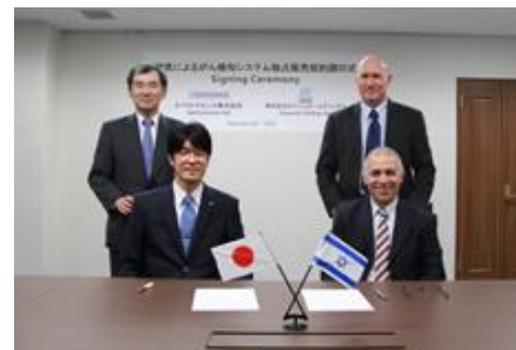
75百万円

設立年月日

平成28年1月27日

株主

当社100%



病は気から いずれ… 病は呼気で (診断)

① 低侵襲・簡便

注射不要、無痛
放射線被ばくなし

② 診断精度

呼気の有機化合物分析
パイロット試験でも
高い診断精度

③ 高い評価と期待

米国 乳腺外科専門医
国内 乳がんKOL

がん検診率の比較 (50~69歳)

OECD Health Data

米国	2010年	80.4%
仏	2010年	75.4%
英国	2011年	72.6%
日本	2010年	36.4%

- ◆ 日本のがん検診率は低水準
- ◆ 女性の検診では20%未満も
- ◆ 費用負担、苦痛、手間

導入スケジュール 概要



物流合理化

分析

- ◆ 配送実態
- ◆ 物流量
- ◆ 保管量
- ◆ 全体コスト

- ◆ WMS
(倉庫システム)
- ◆ 配送外注

- ◆ コスト削減
- ◆ セールスを
物流から
解放

仕入合理化

分析

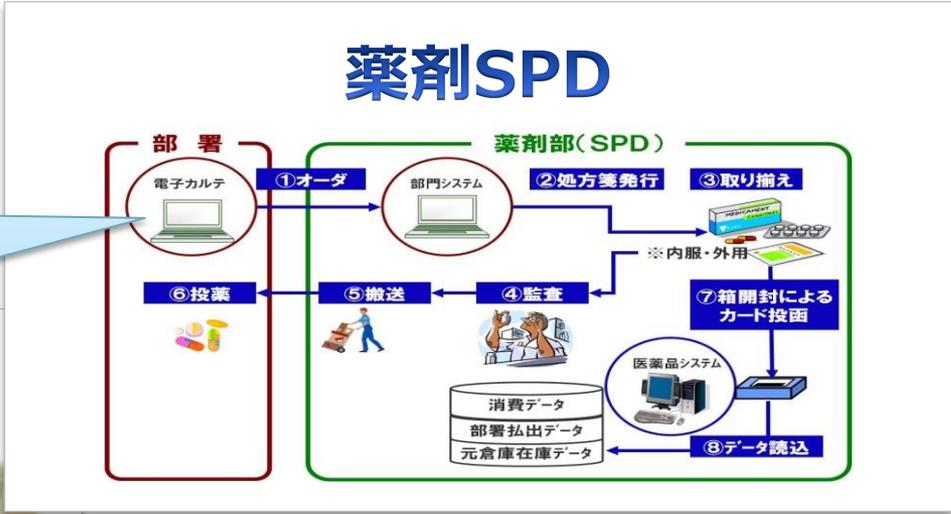
- ◆ 購買実態
- ◆ 業務コスト

- ◆ 一括仕入
- ◆ 交渉手段

- ◆ 売買益
- ◆ 業務コスト
バランス
回復

WMS : Warehouse Management System 倉庫管理システム

院内薬剤の
消費補充配送
管理サービス



手術室効率化支援



業務負荷の軽減
経営の効率化

滅菌代行サービス

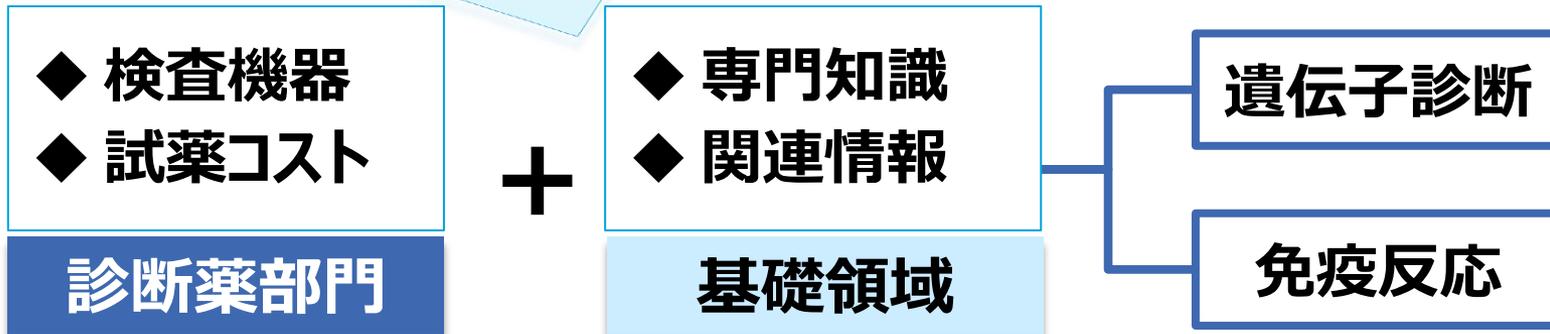
術式パックや
術間清掃による
効率化



手術器具や
リネンの滅菌

ライフサイエンス事業

臨床検査の最適化を提案



マッチング & コーディネート

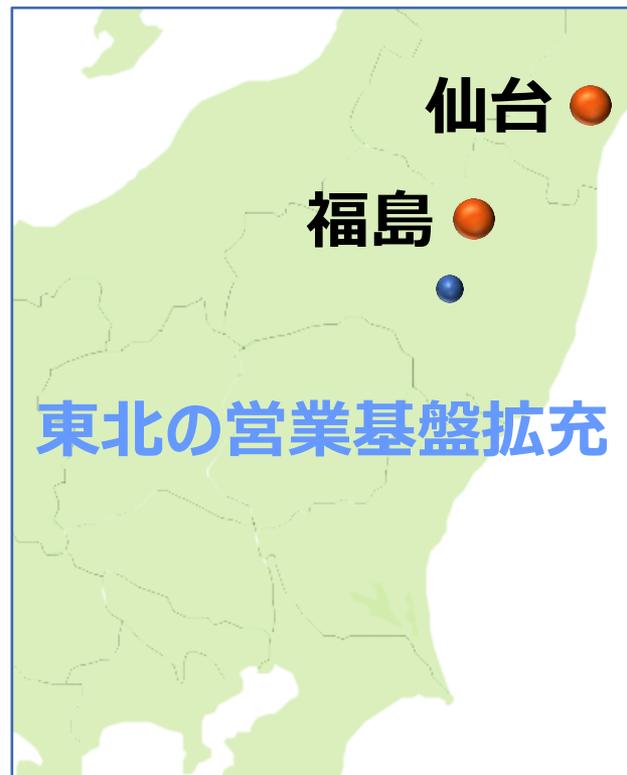
基礎研究：定期ユーザーセミナーによるマッチング



「施設から在宅へ」という方針は不変

営業エリアの拡充 拠点開設

既存エリアのシェアアップ



レンタル利用者 10,000人 ⇒ 12,000人 中期19,000人へ



海外医療情報誌

Medical Globe

発行(株)カワニシホールディングス



手術中に蛍光画像で がん組織の残存を確認

乳房温存手術
(乳がん)

一度にすべての摘出は難しい
患者の20~40%は再手術

分子イメージング装置



超高画質の冷却CCDカメラ

PET用造影剤を使って
がん細胞を識別する

米国：乳がんでは臨床試験

欧州：前立腺で臨床試験

Lightpoint Medical社ホームページより

ロボット支援手術

冠動脈ステント留置

- ・病変サイズの測定
- ・ステントの誘導

心臓アブレーションマッピング

- ・電氣的興奮の伝達
- ・異常伝達
- ・ダメージを受けた心筋の画像描出

人工関節手術支援

- ・3D画像の作成
- ・コンピューターガイド

より精密かつ安全な手術へ



Hansen Medical社ホームページより

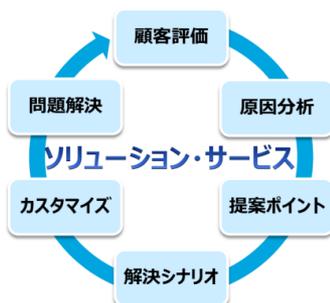
アライアンス



電子カタログ



EXSOLA MEDICAL



ソリューション サービス



医工連携



先進器材マーケティング



ネットワーク拡充



連結予算

■売上高
■営業利益

億円

1,500

1,000

500

0

15/6期

16/6期

17/6期

18/6期

売上高
営業利益
經常利益
当期純利益

2016/6期

998

4.53

4.48

2.19

2018/6期

1,260

15.0

収益回復へ

15

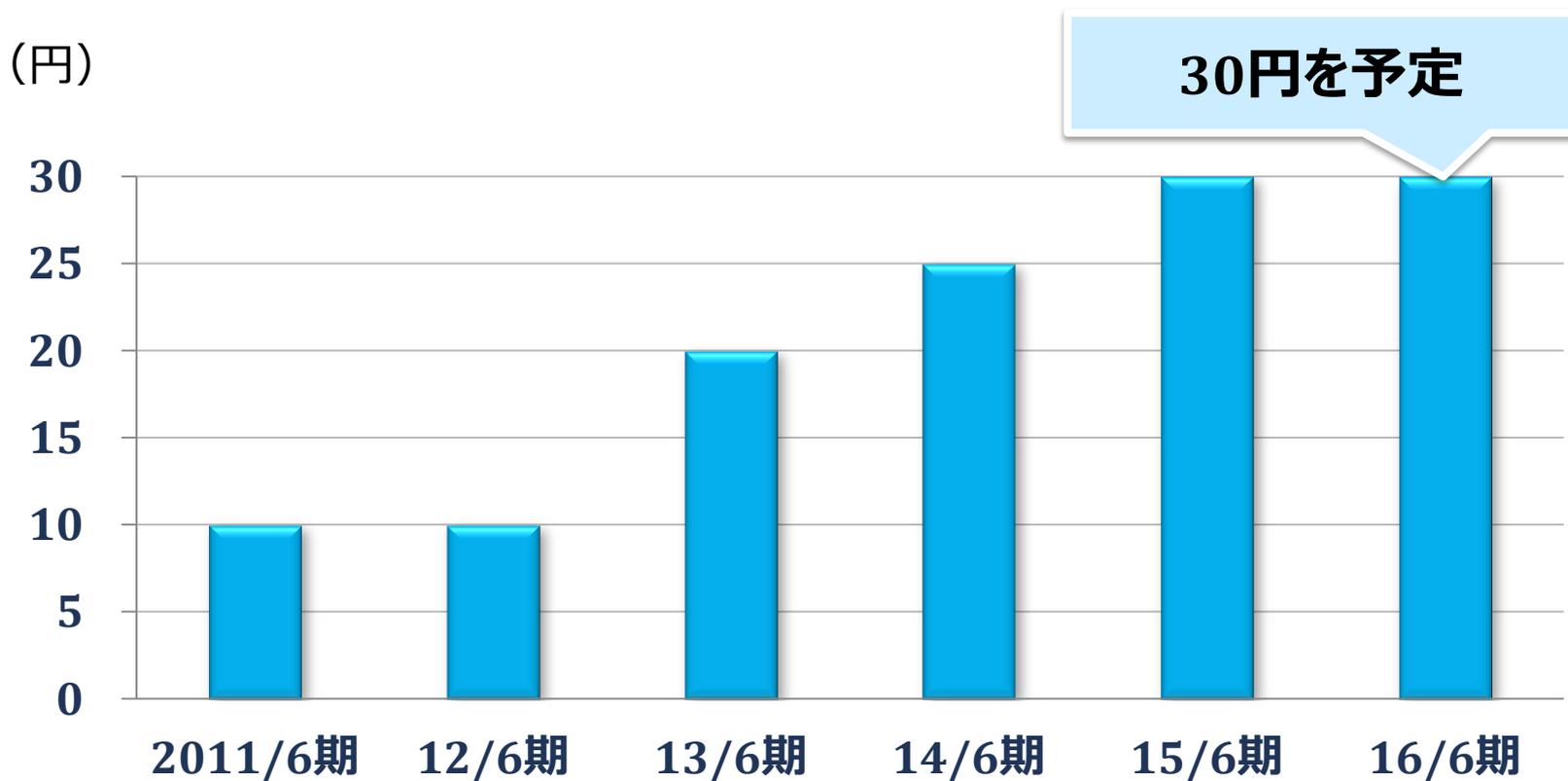
10

5

0

配当の基本方針

- ① 安定的な配当を継続します
- ② 成長投資に備え内部留保に努めます





会社情報・問い合わせ先

【事業年度】	毎7月1日から翌年6月30日まで
【定時株主総会】	毎年9月開催
【上場証券取引所】	東京証券取引所（市場第二部） 証券コード 2689
【単元株式数】	100株
【お問い合わせ先】	株式会社カワニシホールディングス 取締役管理本部長 村田 宣治 TEL：086-236-1115 FAX：086-236-1116

- 本資料で提供されている情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 資料に掲載された意見や予測は、資料作成時に入手可能な情報に基づく当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についても何ら補償するものではありません。記載された内容が予告無しで変更される場合もあります。
- 本資料は、当社を理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。投資に関する最終的な意思決定は投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。